

ふるさとの鼓動
北に生きる心
むすんで

=ホームページにカラー版を掲載中!=

こぶし

第 151 号

発行責任者：横井正人

特定非営利活動法人 民族歌舞団 こぶし座

TEL:0138-54-2859 FAX:0138-84-8207

E-mail:kobusiza@wing.ocn.ne.jp

2020年1月1日発行

編集：機関紙局

北海道函館市陣川町 122-172

年 2 回発行

http://kobusiza.sakura.ne.jp/

主な内容

- (1) 新年のごあいさつ
- (2) 一般公演を終えて(寄稿)
- (3) お手紙の紹介
- (4) 公演日程 ほか

謹賀新年

本年もどうぞよろしくお願い致します

二〇二〇年 元旦

特定非営利活動法人 (NPO 法人)

民族歌舞団こぶし座社員一同



(金城公雄・絵)

理事長 横井正人 (座員)

理事 中尾雄児 (座員)

理事 計良 徹 (座員)

監事 金城公雄

計良正子 (座員)

横井ひとみ (座員)

松岡智恵美 (座員)

村田さつき (座員)

安藤良子

板垣 清

岩島 司

岡部幸人

西東英範

志賀松 晋

志賀松智恵美

橋本かおり

馬場 雅

新年のごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。

昨年賜りましたご支援に心からお礼申し上げます。

お陰さまで、みんな元気に年を越すことができました。

昨年は、三年目を迎えたJ.R.東日本「四季島」ツアー公演・

全道域での小中学校公演・札幌市内と道南域での保育園公演・

各種イベント、そして道南三カ所での「ひめこぶしの世界」

一般公演と活動が続く、忙しい一年となりました。

各地の学校で地域で、私たちを迎えてくださった皆様に、

改めてお礼申し上げます。

さて、二年目に入った女性ユニット『ひめこぶし』三人の

個性を活かし、しなやかに優しく楽しい舞台をめざして、

試行錯誤の稽古を重ね臨んでいます。

とりわけ「アイヌの歌や踊り」では、「四季島」ツアー公演

も含め公演回数も多く、皆さんに喜んで頂き、沢山の感想も

寄せられました。

エカシやフチたちからの教えを守り、これからも、アイヌ

民族の素晴らしい伝統文化を学び続けることを通して、座が

担える役割を果たしていきたいと思っております。

そして今年、『子年』…。

様々な地域で暮らす人達の、小さくも大切な想いや願いに

寄り添いながら、小回りのきく集団の力を発揮して、フット

ワーク軽く走り回りたいと考えています。

最後に、皆さまのご健康を祈念しつつ、一層のお力添えを

お願いして新年のごあいさつと致します。

…新しい年の初めに… 座員一同

「一般公演を終えて…」

「ひめこぶし」の世界

今年度は、特別公演を含めらるる所での開催を計画。11月の地元・戸井地区での実施後、一般公演としては、せたな町・八雲町・北斗市の公演が終了しました。各地域それぞれに特徴ある取り組みが活かされたおかげで、どの会場も観客の方々の一体感溢れる、とても温かな雰囲気の中で舞い踊り演奏することができました。お世話になった主催者代表のお二人と、創立当初より物心両面で支援を頂いている「こぶし座後援会」会員の方に寄稿していただきましたので、紹介致します。

せたな町での
こぶし座公演を終えて
芸術鑑賞実行委員会
代表 本間誠一

会場内は、手拍子や笑い声につつまれ盛り上がり、町民の皆様の楽しんでる様子が手に取るように伝わってきました。

12月2日夜、せたな町民ふれあいプラザに於いて、町民の皆様が楽しみに待っておりました「ひめこぶし」の世界への扉が開かれました。

終了後、多くの町民から「大変良かった」等の言葉を頂き、大変でしたが、せたな町で行って良かった—と思っております。

舞台狭しと、3名の女性が出演し、歌・太鼓・踊り、そして「おはなし」など、よく動くなど感心しました。

ここまでに至った経緯は、7月頃「こぶし座」公演の話が持ち上がり、数回の会議を行い諸準備に掛かりました。



開幕は「神楽曲「楽」-松前神楽より-」

入場料の金額は？
チケットの販売は？
チケット売れるのか？…等色々不安材料が多い中で、公演でした。

*

私たちの「せたな町芸術鑑賞実行委員会」を立ち上げたのは、平成30年9月頃で、ま



《公演後》沢山の方から励ましを頂きました！

八雲町公演から
八雲ばやし
「どどん鼓座」
代表 政田翔太

だ1年余りでございます。メンバーは女性が多く、またせたな町は広い範囲で、役員会議も数名となかなか全員が集まるのは不可能な地域状況であります。

12月3日(火)に、こぶし座の八雲公演が開催されました。当日は天候が悪く、お客様の足も鈍るかと思われましたが、それでも100名以上の町民の皆様が集まっていたいただきました。これは偏にこぶし座が八雲で昔から公演をしてきたからこそであり、その当時は懐かしむ町民の方々もいました。

しかしながら、今後とも、この様な地域の中で、町民の皆様が楽しみに待っている、芸術鑑賞を楽しんでもらえる公演を、知恵をだして行っていきたく思いますので、これからも、ご協力下さるようお願い致します。

演目は「ひめこぶし」という女性ユニットが傘踊りや獅子舞、松前神楽などの各地域に伝わる伝統芸能やアイヌの楽器の演奏、後半は「浜の母つちやは津軽の嫁こ」という浜のなまり言葉を存分に味わえるお話でした。

ひとつひとつの演目は丁度いい時間で気づけば「あつ」という間に予定されていた時間になっていくというもので、太鼓の音色や獅子舞の動きなど、日本に昔からある音は、どこか心に響くものがありました。

さて、今回主催したのは、八雲ばやし「どどん鼓座」という八雲の団体に伝統芸能がそう多くもなかった20年ほど前の八雲において、太鼓の演目を演出家の方に八雲をイメージした曲を作っていたいただき、今日まで子供から大人まで引き継いできました。今では正月の獅子舞やイベントや行事での太鼓披露、さらには各種ご依頼先での太鼓披露と年間通して様々な場所で太鼓を披露しております。



いつも駆けつけてくれる常連の方々へ感謝感激!!

どうか継続しているのが実情です。しかし、今回の公演で日頃伝統芸能や太鼓の音から遠ざかっている人でも楽しめて、心の底で燃えるものがあつたのではないのでしょうか。

《八雲ばやし「どどん鼓座」》
設立年月：平成3年4月
八雲ばやしを中心とした太鼓・笛・獅子舞などの保存と普及並びに新たなおはやし等の創作をする事を目的にしている。

毎年ごとに事業計画をもち大人・子ども各部に列れて例会練習日を設定町内の様々な催しに出演

・連絡先：教育委員会社会教育課
※八雲町HPに詳しく

習い事や部活、大人も仕事などなかなか時間が取れない

※公演終了時、主催者側(子ども達)から、地元特産品「海・山の幸」のプレゼントを頂きました。更に、年末に、メンバーの富田直和さんが、わざわざ差し入れを届けてくれました。一同、感激です!!

*

時代の流れや地域の衰退で昔は何処にでもあつた伝統芸能やお祭りは今、形を変えて

〈追記〉



※公演終了時、主催者側(子ども達)から、地元特産品「海・山の幸」のプレゼントを頂きました。更に、年末に、メンバーの富田直和さんが、わざわざ差し入れを届けてくれました。一同、感激です!!

北斗市公演

—明日からの糧に—

こぶし座後援会々員
(函館)三浦芙美子

「かなでくる」での公演から一週間が経ちました。今も鮮やかに広がってくる「ひめこぶし」の世界!!

心地いい笛のひびきに
ほとばしる郷愁

心躍らせてくれるあの
シャンシャンとひびく

スツクと立って
傘踊り

歌っているかのような
凛とした寿獅子

繊細さと
アイヌのウパシクマ

しなやかな羽ばたきの
親子ヅル

映像の世界に
溶け込んでいる

すべてに魅せられ惹かれて：
「秋田大黒舞」では

手足をそつと
動かしていたり

*

「こぶし座」の演目には長い年月(私にとつても半世紀)出会えて来ています。その度に心振るわせ体躍らせて熱くなつていく自分があるのです。私だけではなさそうでした。何と、すぐ斜め前の席の女性の声が聞こえてきまし

た。「浜の母つちや…」で一緒にしかも気分よさそうに上手に歌われてました。きつとこらえ切れない思いがほとばしり出て歌われたんだろうと嬉しく共感が広がりました。

*

演奏にひきこまれ、踊りのふりのひとつひとつに吸い込まれ、トンとついた切れのいい足先に可愛らしさを発見したり、力強さの中に哀愁たじよう太鼓のひびきに酔ったり…そんな世界に誘ってくれる「こぶし座」の舞台に今また出会えていることに幸せいっぱいでした。

かなり錆びついてきている感性もまた目覚めさせられている気がしました。

*

たった3人の舞台(支えてくれているスタッフはもちろん)「ひめこぶし」の世界が観客の見事なほどの集中を引き出し、舞台との一体感が生



「てらこや」の若者達も裏方スタッフで大活躍!

まれていることを後方席で感じそのことにも感動しました。初めて出会う人達、私のように何度も出会っている人達、どの人達にも感じられたであろう舞台にあふれでている誠実さ!惜しまない日々の研鑽!なに新鮮!!などなどそれは何なのでしょう。50年の歴史と共に育て磨かれてきた「財産」であり「宝物」なのでしょう。舞台に心弾ませて出かける私はいつもあつたかい贈り物をもたらして帰ります。演じる一生懸命さ、生きる一生懸命さがひしひしと伝わって—そうした姿勢にいとおしさがこみあげると共に日々の自分を反省し明日からの糧にしたいと刻みつつ;更に、決して奢ることのない愛らしさにも心打たれて;そんな感動の機会をまた遠くない日に!!

お手紙紹介コーナー

☆ 浜の母つちや:山ちゃんからの嬉しいお便りが届きましたので、みなさんに紹介致します。

一般公演—第二部で上演し 公演の最後に、高齢のお二
ています『浜の母つちやは、津 人に舞台上がって頂き感謝
軽の嫁こ』の主人公お二人の の気持ちを込めて花束をお渡
暮らす函館市戸井地区での公 起こり、お二人の笑顔がキラ
演が、地元・教育事務所の方 キラと輝いていました。
々の尽力で、高齢者の”ふれ あい学園”の催しとして実現
しました。 厳しい時代を生き抜いて来
た「嫁こ・婆ちゃん」たちの、
漁師の父さんや母さん達で 明るく楽しく逞しく生きる姿
一杯になった会場は、静かな を通して、歳を重ねることの
熱気に溢れ、笑いあり涙あり 誇りと尊さ、命を育む女性とし
のあつという間の一時間三十 分の輝きを共感し合いたいと
分でした。 願っています。



《主人公のお二人》
右:安田チエさん(よしさん)
左:池田キクエさん(山ちゃん)

『浜の母つちや』に導かれて

ひめこぶしの世界

十一月十三日を、子どもの頃の何かの行事を待つ思いでした。

何日前となり、村の老人クラブに参加した。

機会をねらって、自分の事、浜の母ちゃんのPR、会長さんにも頼んだりして。

「池田さんの事だもの」と言っていた。か

いがあり、当日の参加者の多い事にもびっくりでした。

感謝の気持ちでいっぱいでした。

お客さんの事を良くとらえ、民謡十勝馬唄の気持ち良い、いいひびき、アイヌの歌と楽器は、良くわからないけど、すばらしいと感じた。

女の人の獅子舞の身のこなしにもびっくりでした。何しろ、ステージの切盛の上手な事は感心しました。さすがだと思いました。

浜の母つちやの、よしさん、津軽弁上手でした。山ちゃん、大変良く出来て。

『いかつけ』を強調した所が良かった。戸井地区にあっていたと思います。

ステージが終わった。「池田さんいいものを見せてもらったワ」「いがったあ」「涙出たワ」

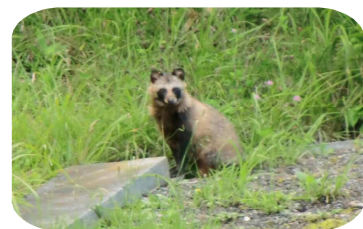
良かった良かったの声に、自分の事のようにうれしかった。

本当に感謝の気持ちでいっぱいでした。

りんご節の春、夏、秋、冬で終わったのも気のきいた終わりがたかと思えました。

新年にむかって、体につけて頑張ってください。

函館市浜町在住 池田キクエ



8月末/「珍獣」現る！
平成(令和)ぼんぼこ(?)…こぶし座版



9月11日・(株)アイワードからの依頼
全国の同業者(社長)さん達の催しにて
～プロカメラマンの記録を頂きました
…素敵な庭園が有名な「エルムガーデン」

11月・函館市町会連合会「青函ツインシティ交流研修会」
(今年、函館・青森の市としての交流は30周年を迎えた！)

思い出アルバム 後半期編



11月・伏見会館応援隊ふれあいイベント
「跡地の会」の粘り強い運動の賜です！



「てらこや」メンバーの“もちつきばやし”
年明けの本番に向けて稽古場で猛練習！



9月・後援会レク/江差町「いにしえ街道」
丁寧な地元ガイドの夏原さん…横山家で



10月14日 赤川町会70周年記念式典

- 【1～3月の公演計画】
- 《一般公演》
- 1/ 11 「ひめこぶし」の世界…
 - 2/ 16 豊浦町・とわにー
 - 23 愛別町・総合センター
- 《保育園・幼稚園公演》
- 1/ 10 函館・つくしの子保育園
 - 14 函館・なかよし保育園
 - 15 函館・青い鳥保育園
 - 16 函館・上湯川保育園
 - 17 函館・深堀保育園
 - 22 札幌・柏葉保育園
 - 23 札幌・札幌円山幼稚園
 - 23 札幌・桑園保育所
 - 27 函館・神山保育園
 - 28 八雲・国の子保育園
 - 30 函館・つくみ保育園
 - 31 鹿部・しかべ幼稚園
 - 2/ 24 札幌・菊水上町保育園
- 《特別公演》
- 1/ 2 (木) ポールスター
 - 12 (日) あさひ町会新年会
 - 17 (金) 「てらこや」もちつき
 - 24 (金) せたな町老人施設
 - 2/ 29 (土) 振動病全国研修交流会
- 《講座講習》
- 1/ 8 (水) 人見認定こども園
 - 9 (木) 亀田認定こども園
 - 2/ 4 (金) 人見認定こども園
 - 3/ 13 (金) 人見認定こども園
- ※詳細は本部事務局まで

伝言板

◇公演車募金について

二〇一七年の三月に、突然の故障による新車への切替を余儀なくされ、急遽、皆さんへ募金を訴えながら、運動を展開しております。これまでもこぶし座後援会が独自の目標を計画し、力強い支援を継続してくれています。改めて、機関紙をお読みになって頂いている皆様へも「公演車募金」運動へのご理解とご協力を、心よりお願い申し上げます。

☆昨年末現在の募金状況を報告致します。

《募金総額の報告》

三、六七八、九四四円

- ・後援会 二、六三九、八七七円
- ・会場募金 四二七、〇六七円
- ・個人募金 六二二、〇〇〇円

※今後とも、継続してお力添え下さいますようお願い致します。

◇JR東日本：豪華寝台列車「四季島」企画：来期も!!

昨年の11月12日に終了した「アイヌの歌や踊り」を今年も継続して上演させて頂くことになりました。

4年目となる今年(新年度)の計画は、4月21日～11月17日迄の全25回の実施です。

【お知らせ】

◇札幌事務所 へ水道配管付替え工事

この度、大家さんの計らいで、古くなった水道配管の付替え作業を行いました。凍結防止のための水抜きもとても簡易になりました。大家さん、そして作業員の皆さん、心から感謝です!!



12月…念願の水道配管付替え
綺麗な水の勢いに感激!
(3人の作業員の方が一日がかりで…)

《編集後記》

この冬の積雪は、近年でも極めて少ないが、いよいよ入る。対岸の雪の多いはずの青森県では、スキー場の経営に苦慮しているとのニュース…。

異常気象といえは、天界の事として致し方なくも一となるのだが、いやいやCOP25やトゥーベリさんの訴えにあるように、大局的には人間の力で解決を図るべき、国際的な政治課題と関連するのだと思う。

しかし、この国での今時期の政治は『桜』が話題だと言うのだから、機を逸して洒落にもならない。イカンです!!(徹)